

# 129 コヨシキリ

(スズメ目)

兵庫県ランク:C

*Acrocephalus bistrigiceps*

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:指定なし

## 種の概要

北海道、本州北・中部、九州の一部で夏鳥、本州西南部、四国、九州、沖縄では旅鳥。近畿地方では琵琶湖岸や内湖で局地的に繁殖している。兵庫県では主に5-6月と9-10月に見られる。河川敷、湖沼の繁った草原やヨシ原に生息し、ヨシ、ススキなどの茎に椀状の巣を造る。茂みの中で昆虫類やクモ類を食べる。



写真提供:小坂時弘

## 国内分布

北海道、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(明石市)、(西宮市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、(赤穂市)、(川西市)、(加東市)、稲美町、播磨町、(香美町)



## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。  
春秋の渡りの時期に記録がある。近年の生息環境の消滅・悪化により、減少傾向が続いている。繁殖期にも生息記録はあるが、営巣の記録はない。

## 保護上の留意点

河川敷や池沼におけるヨシ原の保全と再生および本種の生息を脅かさない管理が重要。